

Elo Touch Solutions ESY00I1E (Backpack 5.0)



Copyright © 2025 Elo Touch Solutions, Inc. All Rights Reserved. (不許複製・禁無断転載)

本書のいかなる部分も、Elo Touch Solutions, Inc. の書面による事前の許可なく、いかなる形式・手段（電子的、磁氣的、光学的、化学的、手動的、その他の手段を含む）によっても、複製、送信、複写、検索システムへの記録、またはいかなる言語あるいはコンピュータ言語への変換も行うことはできません。

免責事項

本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。Elo Touch Solutions, Inc. およびその関係会社（「Elo」と総称します）は、本書の内容に関して何らの表明も保証もいたしません。特に、本製品の商品性および特定目的への適合性について、いかなる暗示的保証もいたしません。Elo は、他者に対する事前通知の義務を負うことなく、適宜、本書の内容を改定・変更する権利を有しています。

商標について

Elo、Elo (ロゴ)、Elo Touch、Elo Touch Solutions、EloView は、Elo およびその関連会社の商標です。

Google、Android、Google Play、および YouTube は、Google LLC の商標です。

EloView は Elo Touch Solution が運営している本製品用の MDM です。

本ユーザーガイドで EloView と説明があった場合は EloView4 <https://secure.eloview.com> について記載があります。

OS イメージに関する注意事項

- 1)OS イメージは、Android のセキュリティに関する公開情報への対応や機能改善などのために定期的にアップデートされます。
- 2)各デバイスの OS イメージは、お客様によりインターネット経由でアップデートすることができます。(但し、Android14 から 16 などへのアップグレードはできません)
- 3)EloView 管理下では OS イメージのバージョンが選択できます。
- 4)各デバイスの OS イメージを新しいバージョンにアップデートすることは可能ですが、古いバージョンに戻すことはできません。
- 5)工場で書き込まれた OS イメージは、最新 OS イメージとは違う場合があります。

注意)タッチの反応が悪いと感じられる場合の対応

Android 搭載のタッチ PC をご利用の際、「指の腹で押し付けるようにタッチすると反応が悪い」と感じる場合があります。これは、Android OS のジェスチャ判定によるものである可能性が高いです。Android には、1 本の指の動きに対して複数の動作(ジェスチャ)が割り当てられています。指を強く押し付けたり、接地面積が広くなったりすると、システムが「タップ」ではなく「別の動作」として誤認識してしまうことがあります。

特に Web アプリでは、反応が悪いと認識される傾向が高いようで、その対策としましては、JavaScript の Pointer Events (pointerdown) の利用が効果的です。

目次

1 章はじめに	5
製品説明.....	5
概要-仕様.....	5
機能: BACKPACK 5.0.....	6
2 章 作業の開始	6
開梱.....	7
ELO タッチモニターへの接続.....	7
1) ELOVIEW モード.....	8
2) GMS(GOOGLE MOBILE SERVICE)モード.....	8
3) ANDROID ホームモード.....	8
初期設定 (OUT OF BOX EXPERIENCE /OOBE).....	9
ELO ホーム(ELO HOME)画面 - ELOVIEW モード.....	10
画面ロックおよびホーム画面 - GMS/ANDROID.....	15
3 章 システム設定	20
ネットワークとインターネット.....	21
コネクテッドデバイス.....	24
アプリ.....	25
通知.....	25
ストレージ.....	26
サウンド.....	26
ディスプレイ.....	28
WALLPAPER.....	32
ACCESSIBILITY(ユーザー補助).....	32
SECURITY & PRIVACY.....	33
LOCATION(位置情報).....	35
SAFETY & EMERGENCY.....	35
PASSWORDS & ACCOUNT.....	36
デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロール.....	36
GOOGLE.....	36
ELO SETTING.....	36
システム.....	37
ABOUT DEVICE.....	39
4 章 操作	40
デバッグブリッジ (ADB) 制御について.....	41

工場出荷時完全リセット	42
5章: 技術サポートとメンテナンス	43
6章: 規制情報	45
規格認定	48
7章: 保証内容	49

1 章はじめに

製品説明

新しい Android box PC(STB)である ESY00i1 rev.E (以降 Backpack 5.0) は、以下のような各種サイズの Elo タッチモニター(最大 65 型)とペアで使用することにより、各種サイズの Android タッチシステムとして、一体型の弊社 i1 シリーズ 5.0 と同様に、ご使用いただけます。

Backpack 5.0 のスルーホールを利用して、VESA75/100mm 対応のブラケットやスタンドに取り付けることが可能です。

- 1) インタラクティブデジタルサイネージ IDS04/54 series(3204L/4304L/5054L/5554L/6554L)
備考)M4 皿ネジ 4 本で、IDS04/54 シリーズ背面に固定することができ、IDS から電源供給することにより、一体型 Android としての利用が可能です。
- 2) デスクトップタッチモニター02L/04L/03LM series(1004L/1304L/1504L/1902L/1903LM/2002L/2203LM/2403LM/2703LM)
- 3) 産業用組込みタッチモニター90 series(1093L/1291L/1590L/1594/1790L/1991L/2094L/2294L/2494L/2794L)

注意)弊社タッチモニター以外との組み合わせで、使用される場合、弊社では動作保証を致しかねます。お客様にて、事前に動作確認を行った上、ご利用ください。

概要-仕様

機能	仕様
OS	Android™ 14
プロセッサ	Qualcomm QCS6490
メモリ	8GB
内部ストレージ	64GB
マイクロ SD	マイクロ SD カード (最大 2TB) に対応
Wi-Fi + Bluetooth	IEEE 802.11a/b/g/n/ac/ax + Bluetooth 5.2 (外部アンテナ経由で BLE 対応)
USB ポート	1x タイプ C 4x USB 3.0 タイプ A
汎用入力/出力	1x GPIO スロットが利用可能
動画ポート	1x HDMI (4k60 まで) 1x USB タイプ C (1080p まで)
イーサネット	10/100/1000MHz RJ45 ポート
マイク	デジタルマイク(D-MIC)
温度	動作: 0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F) 保管: -20°C ~ 50°C (-4°F ~ 122°F)
湿度	動作: 20% ~ 80% 保管: 10% ~ 90%

機能: Backpack 5.0



背面 IO



正面 IO

2章 作業の開始

開梱

ボックスに以下が含まれていることを確認します:

- Backpack 5.0 1台
- ACアダプタ 1個
- 電源ケーブル 1本
- 3P-2Pアダプタ 1個
- クイックインストールガイドおよび注意書き 1式
- Wi-Fi アンテナ 2本
- M4x35mm なべ頭ネジ 4本
- M4x30mm 平頭ネジ 4本

すべての保護材料を装置から取り除いてください。

装置の損傷を検査してください。システムが損傷している場合、および/または、上記の項目が欠落している場合は、直ちに報告してください。

Elo タッチモニターへの接続

HDMI 入力を有するモニターを使用している場合は、HDMI ケーブルを Backpack 5.0 の HDMI ポートから、モニターの HDMI ポートに接続してください。

タッチパネルを動作させるのために、Backpack 5.0 の USB タイプ A -ポートから タッチモニターの USB タイプ B のポート間をタッチモニターに同梱されている USB ケーブルを用いて、接続してください。

最後に、AC アダプタの DC ケーブルを Backpack 5.0 に接続し、付属のネジで DC ケーブルを固定してください。



USB タイプ C で動作するモニターを使用している場合は、USB Type-C ケーブルを Backpack 5.0 の USB-C コネクタとモニターの USB Type-C ポート間に接続してください。

最後に、AC アダプタの DC ケーブルを Backpack 5.0 に接続し、付属のネジで DC ケーブルを固定してください。

注: 外部モニターに AC アダプタを介して電力が供給されていることを確認してください。

電源ボタン

注: システムに電力が供給されるとすぐに、装置が起動します。

- システムの電源をオンにするには、電源ボタンを 1 秒間押してください。
- シャットダウンまたは再起動する場合は、電源ボタンを 2 秒間以上押し続けて、オンスクリーンディスプレイメニューに従ってください。
- システムを強制シャットダウンする場合は、電源ボタンを 12 秒間長押ししてください。
- システムをスリープ/スタンバイモードから解除するには、電源ボタンを 1 回押すか、画面をタッチしてください。

電源 LED の状態

電源 LED の状態	説明
オフ	オフ
白色に点灯	電源オン
オレンジ色に点灯	電源オフ
白色に点滅	アイドルモード

本デバイスは 3 種類のモードで設定することができます。

1) EloView モード

弊社の MDM を利用して、アプリケーションのインストールや OS の管理をするモード
このモードで使用する場合は「Enroll with EloView」というモードを選択してください。
備考)EloView の使用方法は EloView ユーザーガイド UM600582 を参照してください。

電源ボタンとホームボタンを同時に押すと、Elo ホーム画面に切り替え可能になります。
“Multi App”モードでアプリケーションが動作している場合、ホームボタンを押すと、Elo Home 画面に戻ります。

2) GMS(Google Mobile Service)モード

セットアップ作業を Google のツールを使って、複製することができるモード
このモードで使用する場合は「Enroll with GMS」というモードを選択してください。

3) Android ホームモード

通常の Android タブレットとして使用するモード
このモードで使用する場合は、「Home Mode」というモードを選択してください。

初期設定 (Out of Box Experience /OOBE)

注意)図は、実際のコンピュータとは異なる場合があります。

備考)画面が消えていた場合、タップして再表示させてください。

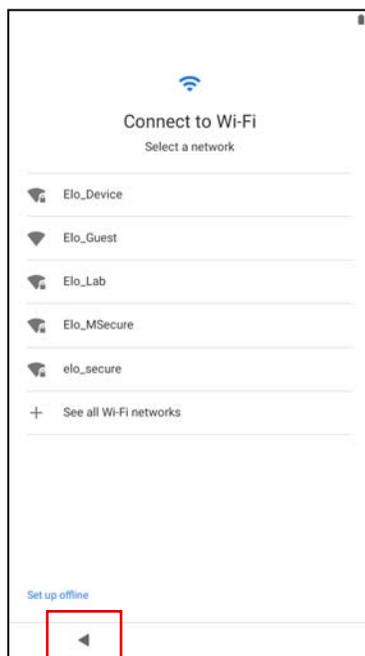
ステップ 1:

- 通電し、起動後、表示された「Connect to WiFi」画面に従って、Wi-Fi に接続 (希望のアイコンをタップ) するか、

有線(LAN)接続の場合「◀」をタップして、

Wi-Fi 設定をスキップしてください。

備考)予め有線接続が認識されていた場合は、「Connect to WiFi」はスキップされる場合があります。

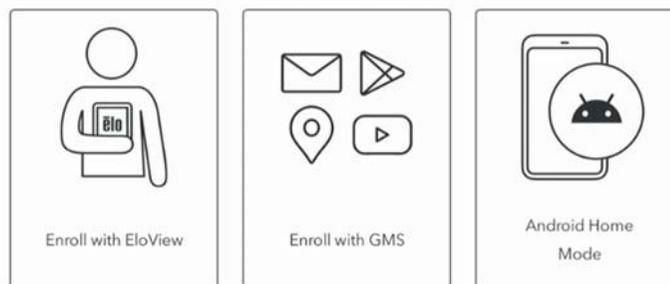


ステップ 2:

- 以下の set-up option の選択画面が表示されたら、希望の設定方法を選択してください。

「Enroll with GMS」を選択した場合、画面の指示に従って、セットアップして下さい。「Android Home mode」を選択した場合、直ぐに Android Home 画面が表示されます。「Enroll with EloView」以外を選択した場合は 19 ページから 23 ページを参照してください。

Please select a set-up option to proceed:



ステップ 3: (「Enroll with EloView」を選択した場合)

- 「Confirmation Dialog」画面で、OK をタップすると「Register device」が表示されますので、タップして下さい。



- EloView サインイン画面が表示されたら EloView に登録した Email アドレス及びパスワードを入力してサインインしてください。

備考)予め、管理 PC から EloView でデバイス登録済の場合はスキップされます。

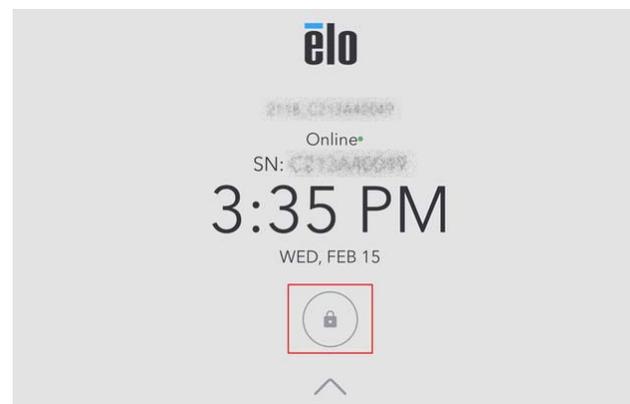
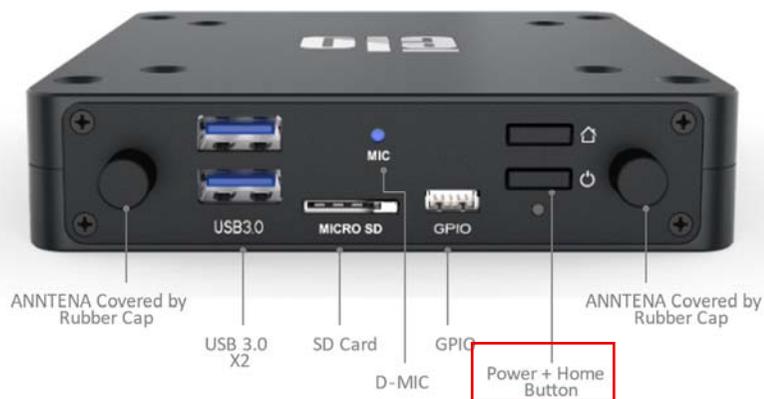
Elo ホーム(Elo Home)画面 – EloView モード

EloView の情報については、弊社ホームページ掲載のユーザーガイド UM600758 等を参照してください。

Backpack 5.0 のデフォルトは”Single App”モードなので、EloView モードでセットアップした後、“No Content is configured for this device” などが表示されます。
(アプリケーションがインストールされていない場合)

但し、デフォルトアプリケーションが設定されている場合は、デフォルトアプリケーションが起動します。

まずは、装置の操作開始ポイントである”Elo Home”画面を起動させるために、「電源ボタン」と「ホームボタン」を同時に押して、下記のロック画面を表示させ、鍵マークのアイコンをタッチします。

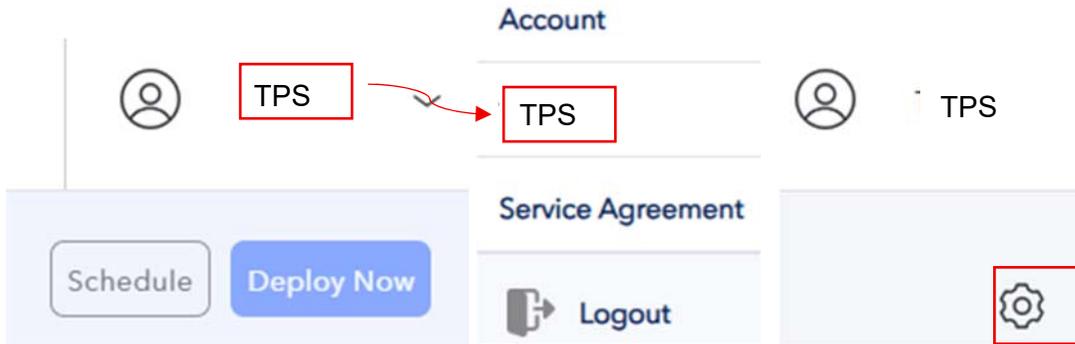


パスワード入力画面になるので、「Control Panel Password」を入力して、エンター・キーをタッチします。

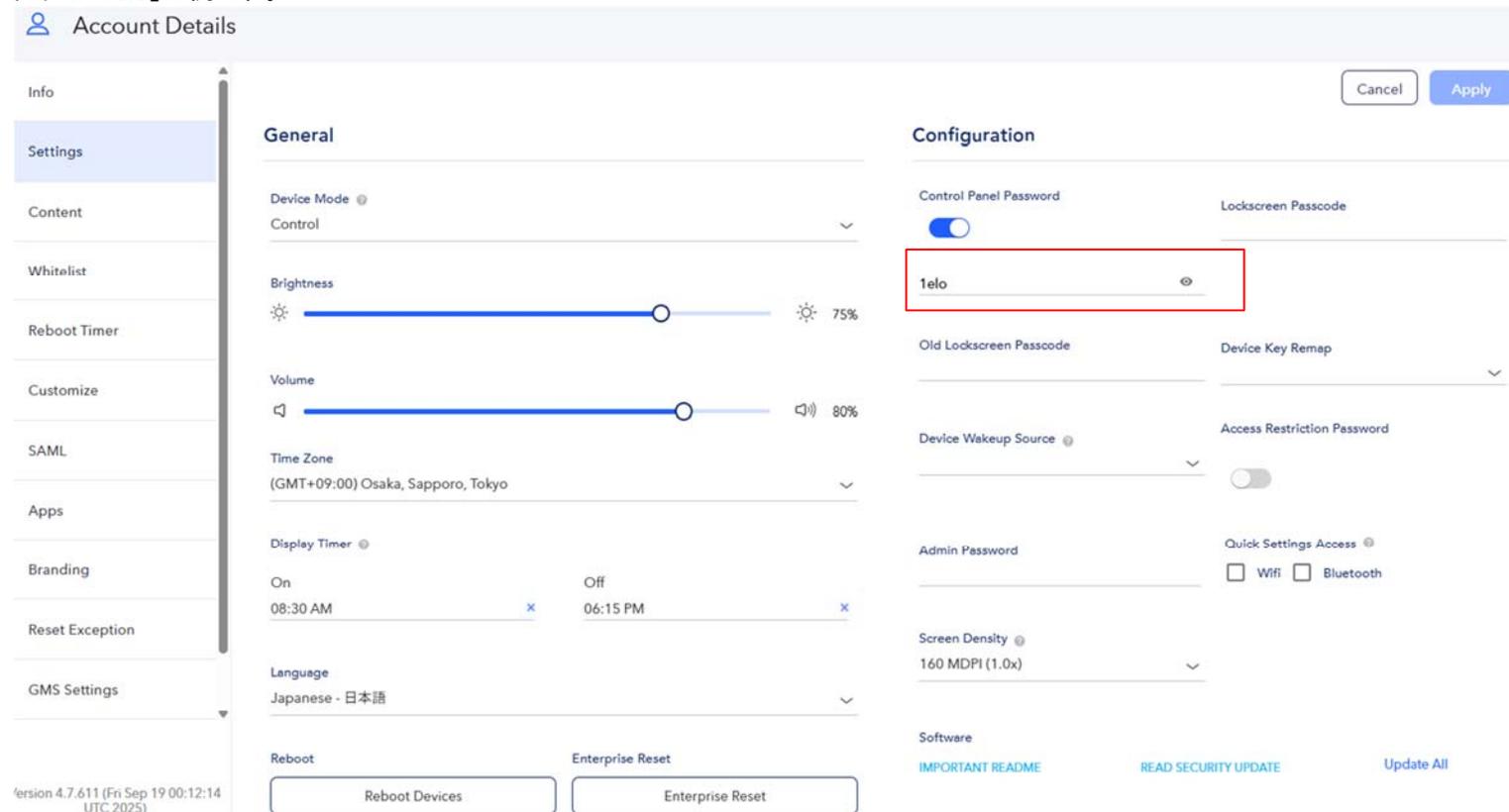


備考) ”Control Panel Password”は EloView アカウント登録時に、配布されています。

不明の場合は、EloView にログインし、右上に表示される  アイコン右のアカウント名 (例は TPS) をクリックし、2 行目に表示されるアカウント名 (例は TPS) をクリックします。表示される画面でアカウント名の下に表示されるギアマークをクリックした後に表示される、「Account Details」の画面内で「Control Panel Password」で確認できます。



以下は「1elo」の例です。



”Control Panel Password”を入力すると以下のような Elo ホーム画面が表示されます。



EloView クイック設定
”Quick Settings”

Elo Home クイック設定(Quick Settings)

クイック設定(デバイスの設定画面)にアクセスするには、Elo Home 画面の  (3 ライン) メニューをタップしてください。右上隅にあります。

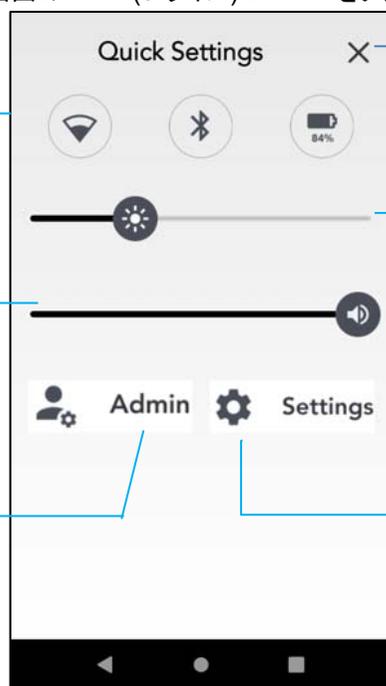
設定:

- ❖ Wi-Fi
- ❖ Bluetooth
 - アイコンを 1 回タップして、有効または無効にします。
 - アイコンを長押しして、設定にアクセスします。

音量

- ❖ バーを左または右に動かして、音量を調整してください。

管理設定
Admin



終了

輝度

- ❖ スライダーバーを左または右に動かして、輝度レベルを調整してください。

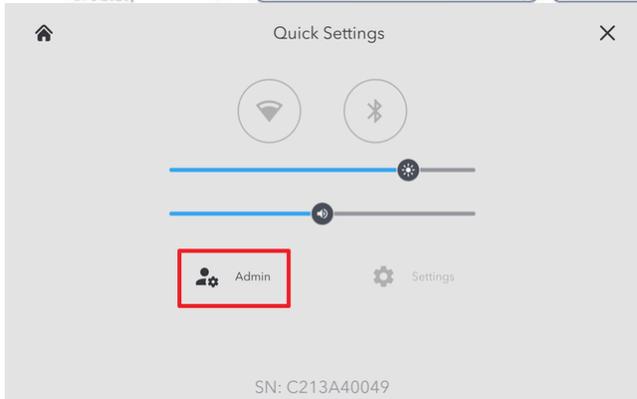
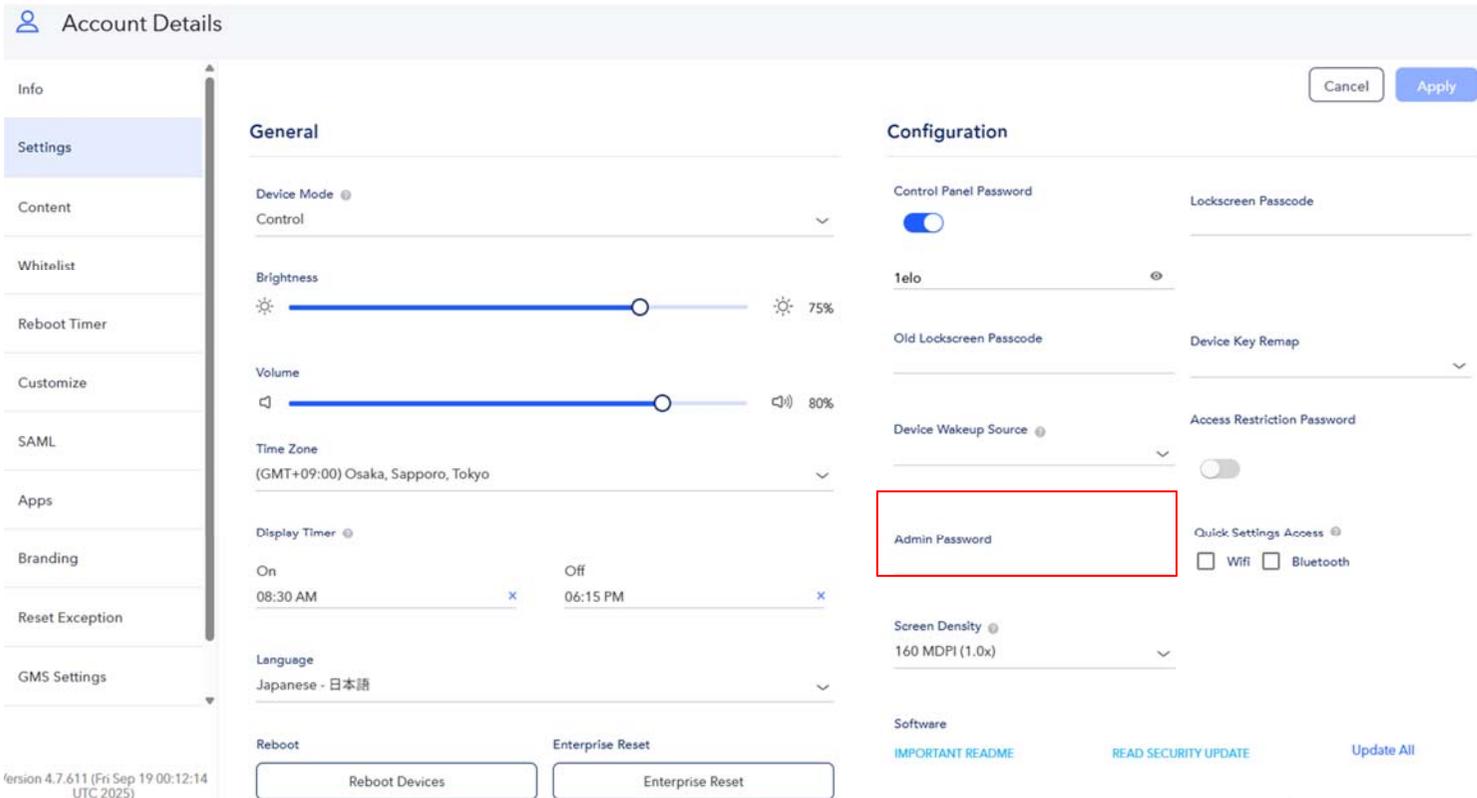
Admin にログイン後選択可能になる
Android システム設定等に対する

ショートカット 

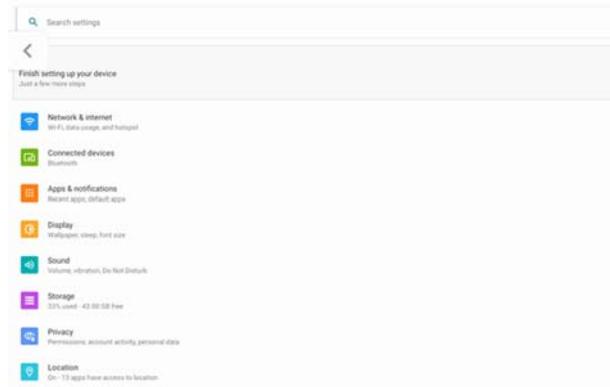
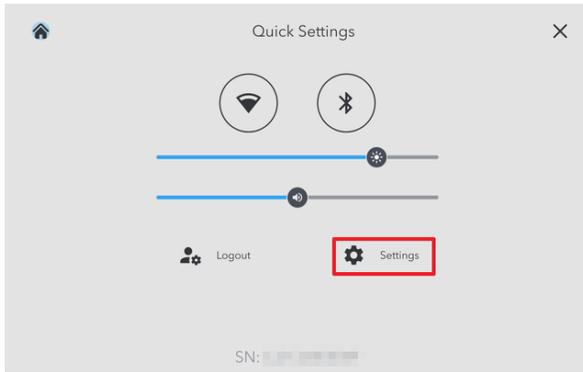
ナビゲーションバー

当初、Settings はグレーアウトしていますので、Active にするために「Admin」をタップして、再度「Admin Password」を入力します。

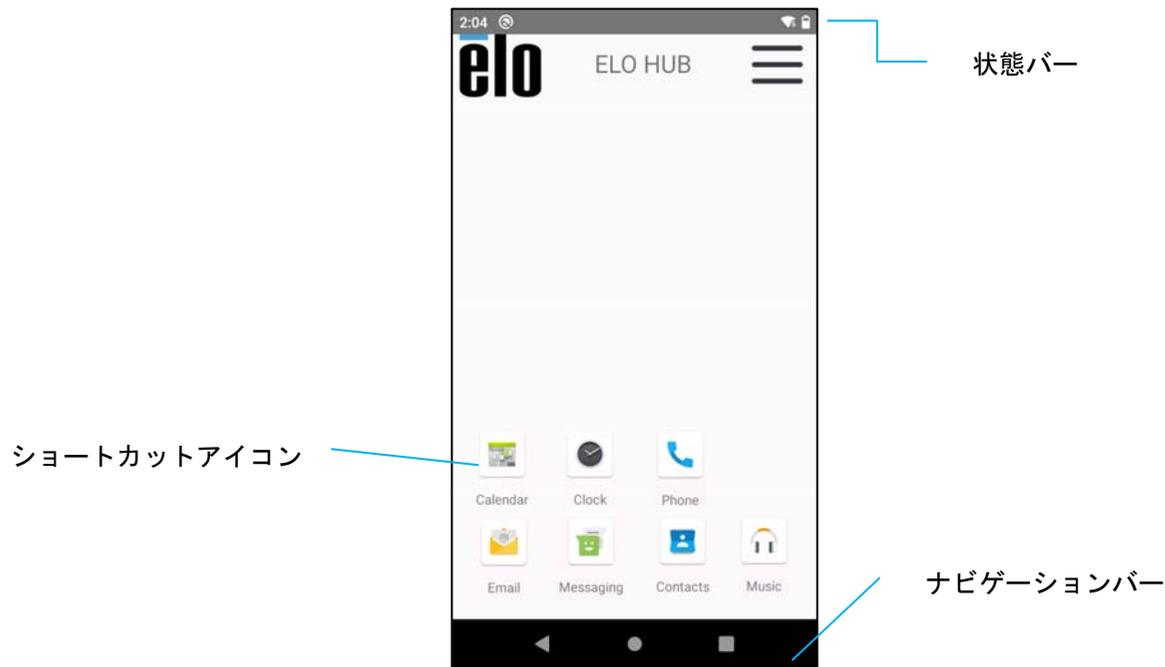
備考)「Admin Password」を設定していない場合、「1elo」ですが、必要に応じて、「Admin Password」を設定して下さい。



次に、Active になった Settings をタップすると、ポップアップメニューが表示されるので、一番上の「Android Settings」をタップすると、デバイスの設定画面が表示されますので、設定を行って下さい。(3章参照)



”Multi App”モードの場合、Elo Home 画面に、以下のように、お気に入りのアプリケーションやウィジェットを配置することができます。



ナビゲーションバー

 最近使用したアプリケーション - 前の画面に戻ります。

 ホーム - ホーム画面に戻ります。

 戻る - 最近使用したアプリケーションの間を切り替えます。

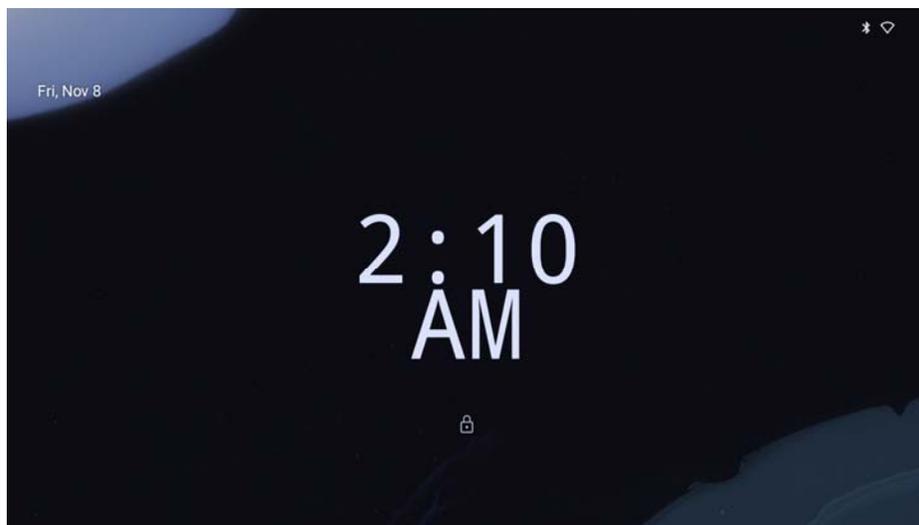
備考)ナビゲーションバーやホームボタンが表示されていない場合は、EloView の”Devices”->”Settings”の操作で、Android Navigation Bar や Home Button を操作してください。

以降 19 ページまでは **GMS モード**あるいは **Android ホームモード**用の記載です。

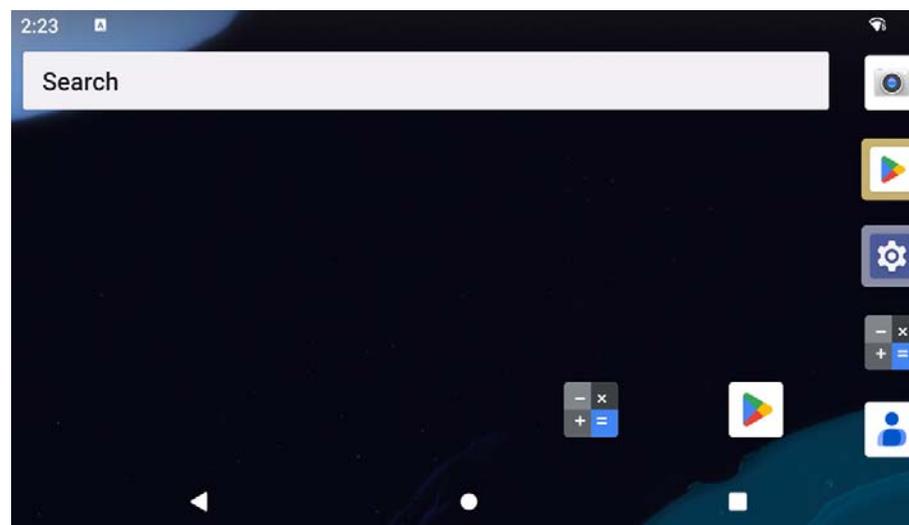
画面ロックおよびホーム画面 – **GMS/Android**

注: 下図は、実際コンピュータとは異なる場合があります。

ロック画面



ホーム画面



ホーム画面は、Backpack 5.0 の操作開始ポイントです。ここに、お気に入りのアプリケーションやウィジェットを配置することができます。

- 画面を**ホーム画面**にロック解除する場合は、**ロック画面**を上からスワイプしてください。
注: デフォルトセキュリティはスワイプです。詳細設定については、本マニュアルの「セキュリティ」のセクションを参照してください。
- 画面をロック解除する場合は、電源ボタンを 1 回押してください。

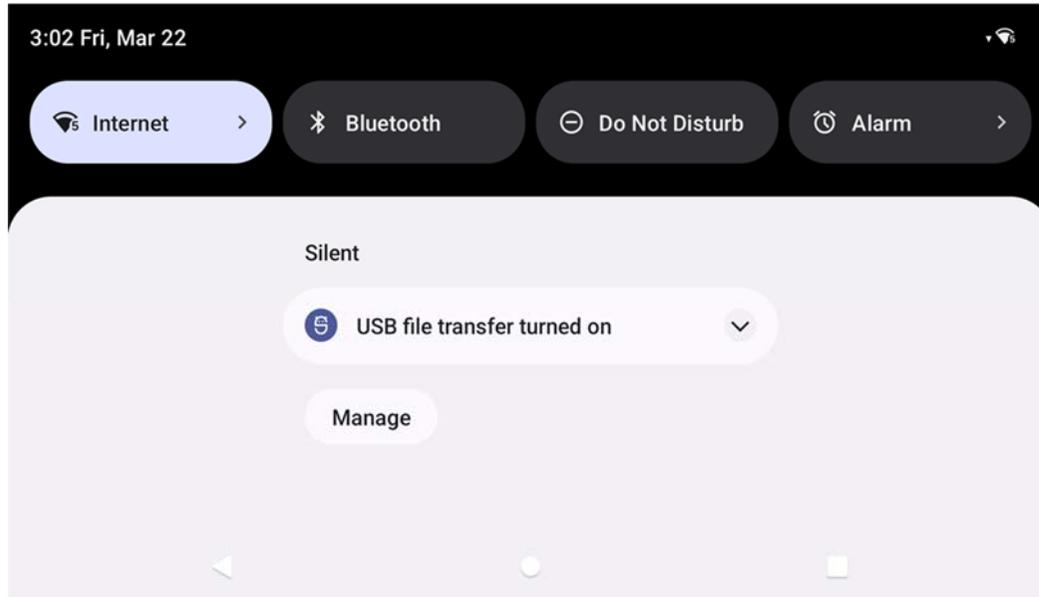
ナビゲーションバー

-  **最近使用したアプリケーション** - 前の画面に戻ります。
-  **ホーム** - ホーム画面に戻ります。
-  **戻る** - 最近使用したアプリケーションの間を切り替えます。

通知パネル

通知パネルを使用すると、設定ショートカットや通知アラートに素早くアクセスすることができます。

注: 下図は、実際の装置とは異なる場合があります。



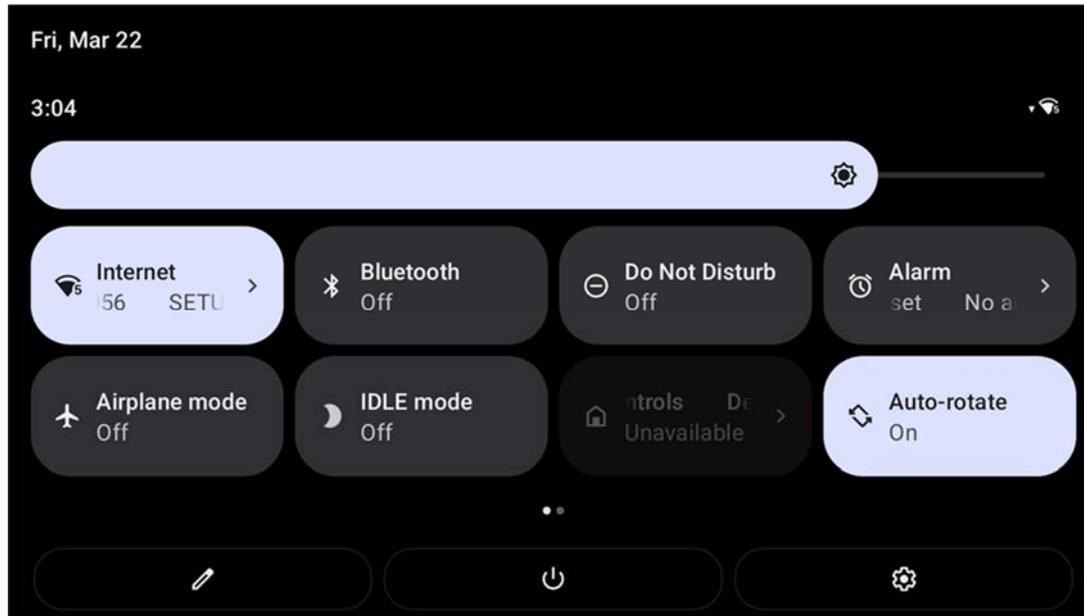
通知パネルを開く場合

- **ホーム画面**で、タッチスクリーンの上から下にスワイプしてください。
- 1件の通知アラートを消去する場合は、通知を左から右に完全にスライドさせてください。
- すべての通知を消去する場合は、「**Clear (消去)**」をタップしてください。
- 通知アラートをカスタマイズする場合は、通知を左または右に半分までドラッグしてから、 **設定**をタップしてください。
- 終了する場合は、**ナビゲーションバー**機能をタップするか、通知アラートメニューを上から下にスワイプしてください。

クイックアクセスパネル

アクセスパネルを使用すると、頻繁に使用する設定、輝度、システム設定へのショートカットに素早くアクセスすることができます。

注: 下図は、実際コンピュータとは異なる場合があります。



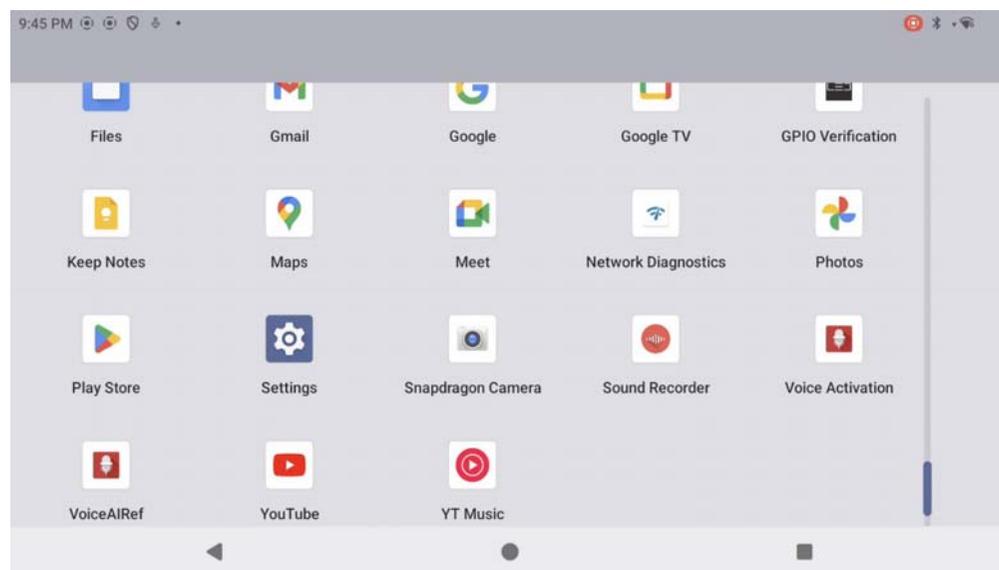
フルクイックアクセスパネルを開く場合

- **ロック画面**で、タッチスクリーンの上から下にスワイプしてください。
- **ホーム画面**で、2本の指を使って、タッチスクリーンの上から下にスワイプしてください。
- 通知パネルが開いている場合は、**クイック設定バー**から下にスワイプしてください。
- 追加のショートカットアイコンの場合は、画面を右から左にスワイプしてください。
- 終了する場合は、**ナビゲーションバー**をタップしてください。

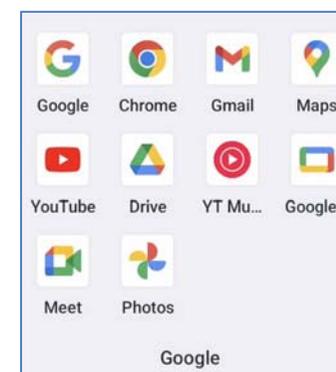
アプリケーションドロワおよび Google アプリケーション

アプリケーションドロワは、システム設定を含むデバイスにインストールされているすべてのアプリケーションを含むメニューです。これは、インストールされているすべてのアプリケーションが含まれており、カスタマイズできないため、ホーム画面とは異なります。

注: 下図は、実際コンピュータとは異なる場合があります。



Google アプリケー



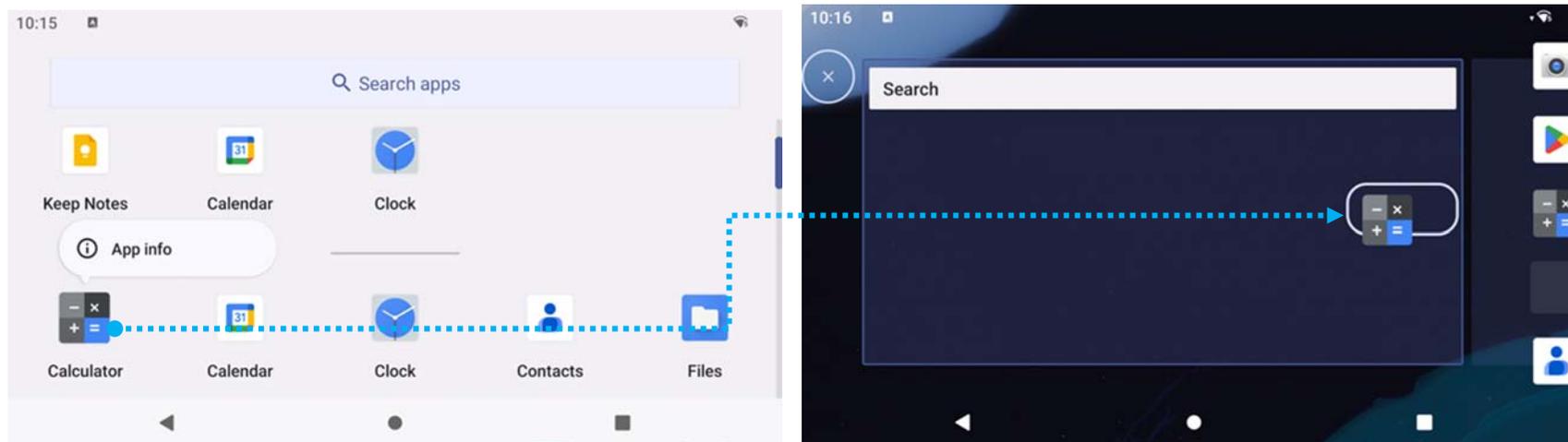
アプリケーションドロワ (マネージャ) を開く場合

- ホーム画面で、ナビゲーションバーを上にはスワイプしてください。
- アプリケーションを開く場合は、1 回タップしてください。
- アプリケーションドロワから終了する場合は、ナビゲーションバーをタップするか、下にはスワイプしてください。

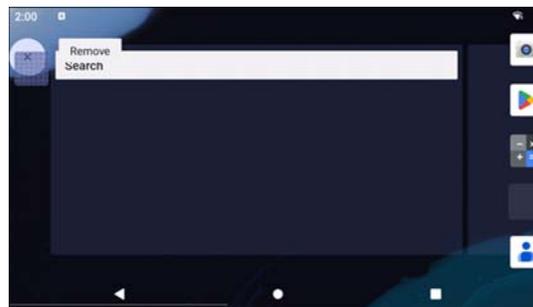
ホーム画面に対するショートカットアイコンをカスタマイズし、追加する

注: 下図は、実際コンピュータとは異なる場合があります。

- アプリケーションドロワで、アプリケーションまたは (アイコン) をプレスアンドホールドし、アイコンをドラッグして、アプリケーションをホーム画面に移動させてください。
- アイコンを新しい場所にドラッグして、離してください。



- キャンセルする場合は、アイコンを「X Cancel (X キャンセル)」にドラッグしてください。
- ショートカットアイコンをホーム画面から削除する場合は、アイコンをプレスアンドホールドしてから、「X Remove (X 削除)」にドラッグしてください。
- アプリケーションをアンインストールする場合は、アイコンをドラッグアンドホールドしてから、「Uninstall (アンインストール)」にドラッグしてください。



3 章 システム設定



Android システム設定メニューを使用すると、装置のほとんどの設定を完了することができます。たとえば、新しい Wi-Fi または Bluetooth 接続の確立、サードパーティ製オンスクリーンキーボードのインストール、システムサウンドおよび画面輝度の調整が含まれます。

ネットワークとインターネット

ネットワークおよびインターネットアプリケーションを使用すると、Wi-Fi、機内モード、モバイルプラン、テザリング、データサーバー、VPN、DNS の詳細設定にアクセスすることができます。

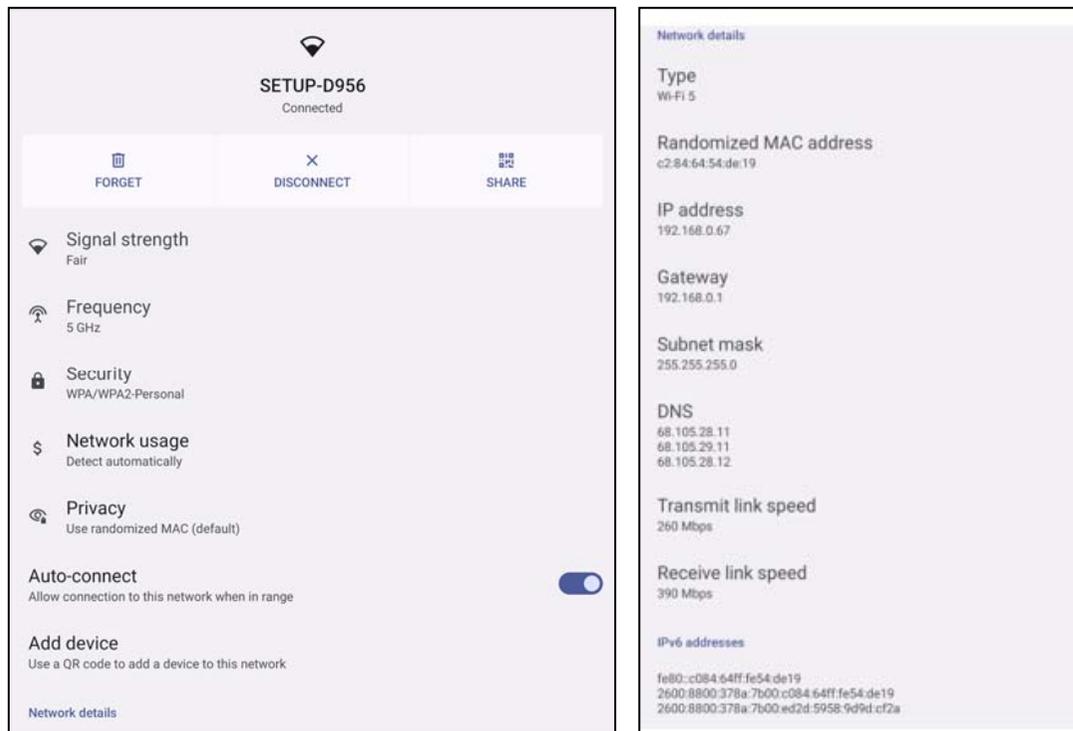
ネットワークおよびインターネットを設定する場合は、「 [Settings \(設定\)](#)」→「[Network & Internet \(ネットワークとインターネット\)](#)」→ [移動してください](#)。

Internet (WLAN)

- 「Internet (インターネット)」をタップします。
- 「WLAN」をタップして  を有効にします。
- リストから、ワイヤレスネットワークを選択してください。
- プロンプトが表示されたら、ネットワークパスワードを入力してください。
- 「Connect (接続)」をタップしてください。



ネットワークの詳細情報 (IP アドレス、セキュリティ、周波数、詳細) を追加する場合は、ネットワークの  設定をタップしてください (例: SETUP_D956)。



QRコードを使用してWi-Fiに参加する場合

- 保存されたWi-Fiのリストを、下にスクロールして、**+** **Add network** をタップしてください。
- 「Add network (ネットワークの追加)」の右側の **+** (QRコード) アイコンをタップしてください。
- ファインダーを別の装置のQRコードの上に置いてください。

Networkの詳細設定

- 保存されたWi-Fiのリストを、下にスクロールして、「Network preferences」をタップしてください。
- 「WLAN frequency band」、「Enable WLAN DFS」など選択して、設定して下さい。

接続されたワイヤレスネットワークを切断する場合

- コネクテッドデバイスの **+** 設定をタップしてください。
- **FORGET** (破棄) アイコンをタップして、切断してください。

イーサネット LAN (Gigabit)

注: BACKPACK 5.0 をイーサネットに接続するには、LAN ケーブルを RJ45 ジャックに接続するだけです。

機内モード

これにより、すべてのワイヤレス伝送機能が無効になります。これには、Wi-Fi、Bluetooth が含まれます。

-  を有効にする場合は、「**Airplane mode (機内モード)**」をタップしてください。

ホットスポットとテザリング

Wi-Fi ホットスポット

この機能は、Wi-Fi を使用して、インターネットネットワーク接続を別の装置と共有するための機能です。

注: BACKPACK 5.0 を Wi-Fi に接続してください。本ユーザーマニュアルの「ネットワークとインターネット接続」を参照してください。

- 「**WLAN hotspot (WLAN ホットスポット)**」をタップしてください。
- トグルをタップして、オン  に切り替えてください。
-  QR コードをタップしてください。
- QR コードは、別の装置でパスワードをスキャンして、接続しやすくするためのものです。
- パスワードを手動で入力する場合は、「**Hotspot password (ホットスポットパスワード)**」をタップしてください。

Bluetooth テザリング

この機能は、Bluetooth を使用して、インターネットネットワーク接続を別の装置と共有するための機能です。

注: 最初に Bluetooth で BACKPACK 5.0 から別の装置または PC にペアリングしてください。本ユーザーマニュアルの「コネクテッドデバイス → Bluetooth」を参照してください。

- 「**Hotspot and tethering (ホットスポットとテザリング)**」をタップしてください。
- 有効  にする場合は、「**Bluetooth tethering (Bluetooth テザリング)**」をタップしてください。



コネクテッドデバイス

コネクテッドデバイスアプリケーションを使用すると、Bluetooth 装置をペアリングすることができます

設定する場合は、「 **Settings (設定)**」→「**Connected devices (コネクテッドデバイス)**」→ に移動してください

新しいデバイスを追加する場合

追加するデバイスを起動後、「Pair new device」をタップし、追加するデバイスのアイコンをタップし、選択して下さい。

ペアリングされた Bluetooth 装置をペアリング解除する場合

- 「**Saved Devices**」から、解除するデバイスを選択します。
- デバイスの  設定をタップしてください
- 設定メニューで、Forget を選択して下さい。(一時的な接続停止の場合は、Disconnect を選択して下さい。)

印刷

注: BACKPACK 5.0 とプリンターを同じネットワークに接続されていることを確認してください。

- 「**Connection preferences (優先接続)**」をタップしてください。
- 「**Printing (印刷)**」をタップしてください。
- 「**Default Print Service (デフォルト印刷サービス)**」をタップしてください。
- トグルをタップして、オン  に切り替えてください。
-  3 ドットメニューをタップしてください。
- 「**Add printer (プリンターの追加)**」をタップしてください。

アプリケーションを管理する場合は、「 [Settings \(設定\)](#)」→「[Apps \(アプリ\)](#)」に移動してください。

[All Apps の表示](#)

[Default apps の表示](#)

[Screen Time の表示](#)

[Unused apps の表示](#)

[Special app access の表示](#)

通知

通知設定は、どのアプリケーションが通知を送信し、通知がどのように警告するかを設定して、アプリケーションアラートを合理化するための設定です。

アプリケーションと通知を管理する場合は、「 [Settings \(設定\)](#)」→「[Notifications \(通知\)](#)」に移動してください。

通知の設定

- 「App notifications」をタップしてください。
- 「Most recent」部をタップし、表示されたメニューから「All apps」をタップしてください。
- 設定するアプリ(例: Chrome)のアイコンをタップしてください。(通知に非対応のアプリもあります)
- 「All Chrome notifications」右のトグルをタップして、オン  に切り替えてください。

通知の設定の解除

- 設定時と同様に、トグルをオフして下さい。

備考)アプリのアイコンをタップすると「App info」が表示されます。

ストレージ

この機能により、ストレージスペースの空き領域を増やすことができます。ストレージマネージャは、バックアップされた写真や動画を装置から削除します。

ストレージを管理する場合は、[\[Settings \(設定\)\]](#) → [「Storage \(ストレージ\)」](#) → [に移動してください。](#)

ストレージマネージャ

- 有効 または無効 にする場合は、「Storage manager (ストレージマネージャ)」をタップしてください。
- 写真や動画を削除する場合は、選択し、表示に従って、ファイルを削除して下さい。

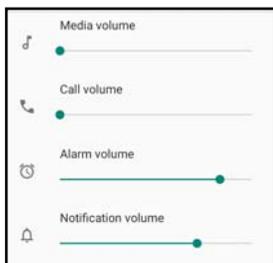
サウンド

オーディオ、振動、Do not Disturb (応答不可) 機能を管理するアプリケーションです。

設定を変更する場合は、[\[Settings \(設定\)\]](#) → [「Sound \(サウンド\)」](#) → [に移動してください。](#)

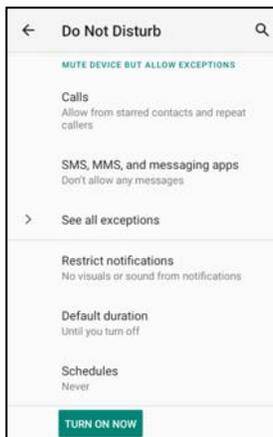
音量

- 次のサウンドの音量を上げ下げする場合は、スライダーを左または右にスライドさせてください。



応答不可

- 「Do not Disturb (応答不可)」をタップしてください。
- 「TRN ON NOW (今すぐオンにする)」をタップして、「Do not Disturb (応答不可)」を有効にしてください。
 - ❖ 設定を管理する場合は、管理する機能をタップして、画面上の指示に従い、設定を完了してください。



- 無効にする場合は、「TURN OFF NOW (今すぐオフにする)」をタップしてください。

オーディオポリシー

- オーディオ出力ポートを選択します。
- デフォルトは自動です



Live Caption

- 機能を使用する場合、「Use Live Caption」右のトグルを 有効  にしてください。

ディスプレイ

ディスプレイアプリケーションは、Auto idelmode や画面の表示設定を管理します。

表示設定を変更する場合は、「 [Settings \(設定\)](#)」→「[Display \(表示\)](#)」→に移動してください。

自動アイドルモード

- 「Auto idle mode (自動アイドルモード)」をタップして、有効  または無効  にしてください。

輝度レベル

- 「Brightness level (輝度レベル)」をタップしてください。
- スライダーバーを左または右に動かして、画面の輝度を調整してください。



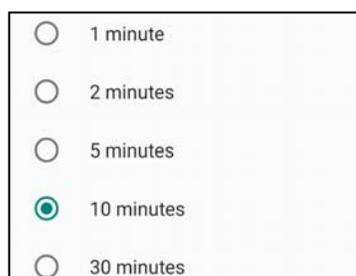
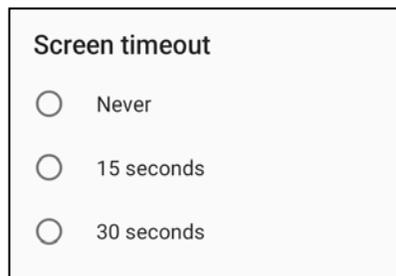
Lock screen

- ロックした場合の表示内容等の設定が選択できます。

Screen timeout

「Screen timeout」が選択できます。

- 「Screen timeout (画面タイムアウト)」をタップしてください。
- 次のオプションから、時間制限を選択してください。



ダークテーマ

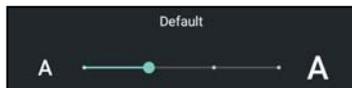
- 画面テーマをダーク (黒色) またはライト (白色) の間で切り替える場合は、有効  にするか、無効  にしてください。

Display size and text

- 「Font size」調整、「Display size」調整、「Bold text」選択、「High contrast text」選択 が可能です。

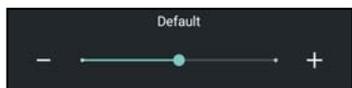
Font size

- 「Font size (フォントサイズ)」をタップしてください。
- スライダーバーを左または右に動かして、テキストサイズを調整してください。



Display size

- 「Display size (ディスプレイサイズ)」をタップしてください。
- スライダーバーを左または右に動かして、画面サイズを調整してください。



その他の選択の場合は、有効 にするか、無効 にしてください。

Night Light

この機能は、画面を薄黄色に変えます。これにより、画面を見やすくし、暗い照明で読みやすくします。

- 設定する場合は、「USE Night Light」右のトグルを、有効 にして下さい。
- 強度を調整する場合は、スライダーバーを右または左に動かしてください。



- 無効にする場合は、「TURN OFF NOW (今すぐオフにする)」をタップしてください。

時間スケジュールのカスタマイズ

- 「Schedule (スケジュール)」をタップしてください。
- 「Turn on at custom time (カスタム時間をオンにする)」を選択してください。
 - ❖ 「Start time (開始時間)」をタップして、時間 (例: 午後 10 時) を設定してください。
 - 「OK」をタップして、実行してください。
 - ❖ 「Enter time (終了時間)」をタップして、時間 (例: 午前 6 時) を設定してください。
 - 「OK」をタップして、実行してください。

時間スケジュールを無効にする場合

- 「Schedule (スケジュール)」をタップしてください。
- 「None (なし)」をタップしてください。

Colors

- 「Natural」、「Boosted」、「Adaptive」から選択が可能です。
選択の場合は、有効  にするか、無効  にしてください。

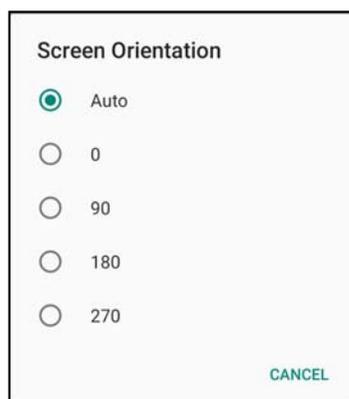
Auto-rotate screen

「Auto-rotate screen (自動画面回転)」をタップして、有効  にするか、無効  にしてください。

Screen rotate

「Auto」、「0」、「90」、「180」、「270」から選択できます。

- 選択する「Screen Orientation (画面の向き)」をタップしてください。
- 次のオプションから、向きを選択してください。



Screen wake up

- 有効  にするか、無効  にしてください。

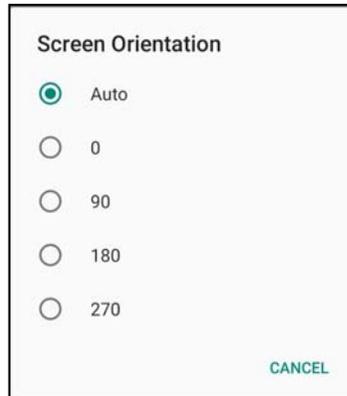
Screen saver

- スクリーンセーバーを使用する場合は、右のトグルを有効  に変更して下さい。
- 「When to start」を変更する場合は、タップして、設定を変更してください。
- スクリーンセーバーの表示内容を変更する場合は「Clock (クロック)」、「Colors (カラー)」、「Photo Frame (フォトフレーム)」、「Photo Table (フォトテーブル)」から選択してください。

External Screen Orientation

- 「External Screen Orientation (外部画面の向き)」をタップして、2 番目の画面の向きを変更します。

- 次のオプションから、向きを選択してください。



備考) Screen rotate の Screen Orientation も同様に設定して下さい。

Docked display

拡張ステーション等に接続した場合の、ロック状態を選択できます。

External Screen Scale

外部接続用モニター出力のアスペクト比を「Normal」、「Stretch」から選択できます。

Touch through mode(タッチスルーモード)

- トグルスイッチを使用して、タッチスルーモードを有効  にするか、無効  にしてください。
- タッチスルー(ガラス越しのタッチ)の厚みは、最大 6mm で、有効時は最大 2 点同時タッチになります。

画面密度

- 「160 MDPI」、「240 HDPI」、「320 HDPI」、「480 HDPI」、「640 HDPI」から選択できます。

備考)Web アプリケーションなどの表示時に、表示するサイズ(解像度)が希望と一致していない場合は、設定を変更してみてください。(画面サイズ(論理)が、画面サイズ(物理)と一致していない場合は、希望の表示サイズにならない場合があります)

- 「Wallpaper (壁紙)」をタップしてください。
- 次のオプションから、壁紙を選択して、設定してください。
 - ❖ Live Wallpapers (ライブ壁紙)
 - ❖ Photos
 - ❖ Wallpaper & style



Accessibility(ユーザー補助)

Accessibility は、デバイスを制御する大型オンスクリーンメニューです。表示、オーディオ、オンスクリーンテキストなどを制御することができます。

設定を変更する場合は、「 [Settings \(設定\)](#) → [Accessibility \(ユーザー補助\)](#)」に移動してください。

- メニューから、設定を変更する機能を選択してください。
- TalkBack
 - ❖ 有効にすると、装置を見なくても装置を使用するためのフィードバックが提供されます。
- Select to Speak
 - ❖ 有効にすると、クリックされたときにテキストワードが読み上げられます。
- Text-to-speech 出力
 - ❖ テキストを音声に変換します。
 - ❖ 言語、発話速度、ピッチを変更するオプションもあります。
- 有効  または無効  にする場合は、機能をタップしてください。
- スライダーバーを調整する場合は、スライダーを右または左にドラッグしてください。



- その他の設定については、機能をタップして、画面上の指示に従って、設定を完了してください。



Security & privacy

セキュリティとプライバシーのアプリケーションは、アプリのセキュリティ、デバイスのロック、および許可を管理します。

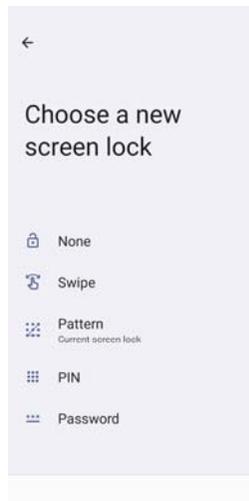
許可を管理する場合は、「 [Settings \(設定\)](#)」→「[Security & privacy](#)」→ に移動してください。

アプリのセキュリティ

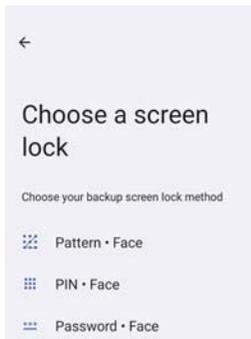
- 「App Security (アプリのセキュリティ)」をタップします。

デバイスのロック解除

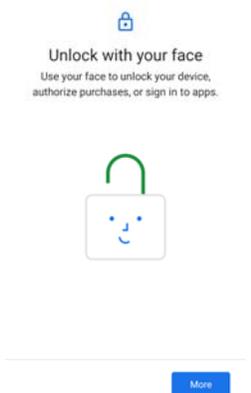
- 「Device Unlock (デバイスのロック解除)」をタップして、画面ロックや顔認証ロック解除を管理します。
- 画面ロック
 - 新しい画面ロックを選択します



- 指示に従って画面ロックを設定します
- 顔認証ロック解除
 - 画面ロックを選択します



- 顔認証の準備をする



- 画面の指示に従って顔認証ロック解除を設定します

アカウントのセキュリティ

- 「Account Security (アカウントのセキュリティ)」をタップします
- セキュリティチェックとパスワードチェックを設定します。

デバイスファインダー

- 「Device Finders (デバイスファインダー)」をタップします。

- **Find Hub** を設定するには、「Find Hub」の使用を有効にします
- **Unknown tracker alerts (不明なトラッカーアラート)** を設定するには、「Allow alerts (アラートを許可する)」を有効にします

システムとアップデート

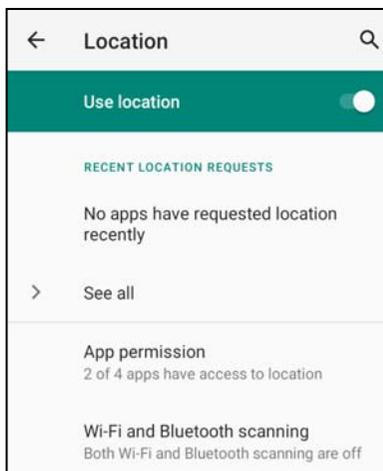
- 「**Systems & updates (システムとアップデート)**」をタップします
- システムのアップデートとバックアップを設定します



Location(位置情報)

位置情報設定を変更する場合は、「 **Settings (設定)**」→「**Location (位置情報)**」→ に移動してください。

- 「**Location (位置情報)**」をタップしてください。
- 有効または無効にする場合は、「**Use location (位置情報の使用)**」右のトグルを、有効  にしてください。



- 最近位置情報を要求したアプリケーションについては、「**See all (すべての表示)**」をタップしてください。
- 許可を更新する場合は、「**App location permission (アプリ許可)**」をタップしてください。
- Wi-Fi ネットワークをスキャンする場合は、「**WLAN scanning**」右のトグルを有効にしてください。

Safety & emergency

Emergency SoSなどを設定できます。



Passwords & account

アカウントを設

定する場合は、「 [Settings \(設定\)](#)」→「[Passwords & accounts](#)」に移動してください。

- アカウントを設定する場合は、「**Account (アカウント)**」をタップしてください。
- 「**+ Add account (+ アカウントの追加)**」をタップしてください。
- メールアカウントを入力してください。
- 追加するアカウントタイプ (**PERSONAL - POP3** または **PERSONAL - IAMP**) を入力してください。
- 画面上の指示に従って、設定を完了してください。



デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロール

- デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロールは、ここで利用できます。

Google

- Google service にサインインできます。

Elo setting

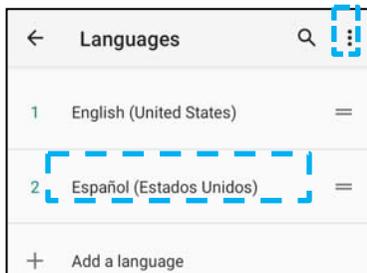
- USB ポートの設定、WebView HW へのアクセス設定などができます。

備考)Web アプリを使用される場合は、**WebView HW** を **Enable** にして下さい。**WebView** がコンテンツを表示する際に、動作がスムーズになります。

設定を変更する場合は、「 Settings (設定)」→「System (システム)」→に移動してください。

言語

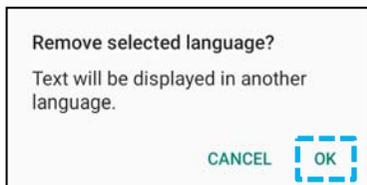
- 言語を変更する場合は、「Languages (言語)」をタップしてください。
- 「Language (言語)」をタップしてください。
- 「+ Add a language (+ 言語の追加)」をタップしてから、言語のリストから、追加する言語を選択してください (例: Espanol)。



- 言語を選択した後、 3 ドットメニューをタップしてから、「Remove (削除)」をタップしてください。
- 言語をたとえば、English (英語) から Espanol (スペイン語) に変更する場合は、English (英語) をタップしてから、 をタップしてください。



- 「OK」をタップして、選択した言語を削除してください。



Keyboard

- On-screen keyboard が選択できます。

ジェスチャー

- 「**Gestures (ジェスチャー)**」をタップしてください。

Quickly open camera

- 「**Quickly open camera**」を有効  にしてください。

Navigation mode

- 「**Gesture navigation**」か「**3-button navigation**」を選択して下さい。

Press & hold power button

- 「**Gesture navigation**」か「**3-button navigation**」を選択して下さい。

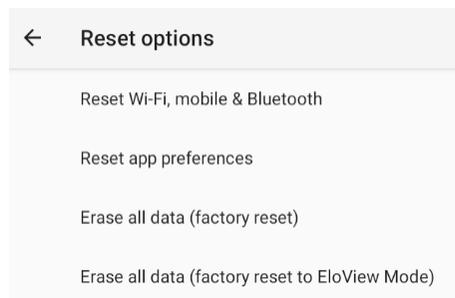
日時

- 「**Date & Time (日時)**」をタップしてください
- 「**Time Zone**」をタップして、「**Region**」で、「**Japan**」を選択してください。

Reset options

オプションのリセット

- リセットする次のオプションを選択する場合は、「**Reset options (オプションのリセット)**」をタップしてください。
- リストから、リセットする項目を選択してから、タップして実行し、画面上の指示に従ってください。





About device

デバイスの特定の情報を表示します。

詳細を表示・変更する場合は、 [「Settings \(設定\)」](#) → [「About tablet \(タブレットについて\)」](#)に移動します

Device name	10in-I-Series-5
Legal & regulatory	
Legal information	
Device details	
Display Size	1200 x 1920
Model	10in-I-Series-5
Model description	i5_in10_std
Android version	14
Device identifiers	
IP address	fe80::cb3d:1117:1932:f13c 10.49.1.58
WLAN MAC address	To view, choose saved network
Device WLAN MAC address	1c:ee:c9:64:52:e3
Bluetooth address	1c:ee:c9:64:52:e2
Up time	19:54
Build number	7.000.001.0012+p

4 章操作

汎用入出力 (GPIO) 対応

Backpack 5.0 は、モーションセンサーなどの周辺機器への接続に使用できる GPIO をサポートしています。

GPIO ケーブルのピン配列 (PN: E086398) の場合:

赤色線: ピン 1 - 5V 出力接続

白色線: ピン 2 - 入力接続 1

緑色線: ピン 3 - 入力接続 2

2 本の黒色線: ピン 4 およびピン 5 は、アースに接続されます

5V、200mAは、この GPIO ポートを介して利用可能な最大電圧および電流です。

USB – C の設定

Backpack 5.0 は、USB - C ケーブルを介した USB - C 動画、音声、およびタッチをサポートします。

タイプ C でサポートされる最大解像度は 1920x 1080 @ 60 Hz です。

デバッグブリッジ (ADB) 制御について

Elo BACKPACK 5.0 は Wi-Fi/イーサネットまたは USB ケーブルを使用したデバッグに対応しています。

注: USB デバッグには、USB タイプ A - タイプ A ケーブルを使用してください。

BACKPACK 5.0 を (開発者) に設定する

-  「Settings (設定)」 → 「About tablet (タブレットについて)」 → 「Build Number (ビルド番号)」に移動します。
- 「Build Number (ビルド番号)」を 7 回タップして、開発者モードに移動してください。
-  「Settings (設定)」 □ 「System (システム)」 □ 「Advanced (詳細)」に戻ると、「Developer Options (開発者オプション)」が表示されます。
- 開発者オプションの画面表示から、「USB debugging (USB デバッグ)」と呼ばれるオプションを有効にしてください。

Wi-Fi を経由して接続する場合

コンピュータがオンラインであり、ファイアウォールで保護されていないことを確認してください。

- IP アドレスを検索してください ( 「Settings (設定)」 → 「Network & Internet (ネットワークとインターネット)」 → 「Wi-Fi」 → に移動し、「connection (接続)」 → 「Advanced (詳細)」 → 「IP Address (IP アドレス)」をタップしてください。
- ホストコンピュータにて、「adb connect <IP アドレス>」コマンドを使用すると、ADB 作業を行なえます。

USB 経由で接続する場合、以下のステップに従ってください。

- USB ケーブルが BACKPACK 5.0 に接続されていないようにしてください。
- 設定メニューから、「Developers Options (開発者用オプション)」に移動してください。
- 「Enable USB Debugging (USB デバッグを有効にする)」オプションをオンにしてください。
- USB ケーブル (タイプ A) 側を I1 シリーズデバイスに接続し、(タイプ A) をホスト PC に接続してください。
- ホスト PC 入力にて、「ADB devices」と入力し、BACKPACK 5.0 のシリアル番号が出現することを確認してください。表示されれば、接続は成功しています。

工場出荷時完全リセット

工場出荷時完全リセットは、他のすべての回復方法と他のすべてのトラブルシューティングオプションが失敗した場合にのみ実行してください。工場出荷時完全リセットを行うと、データが失われます。このオプションは、BACKPACK 5.0 のメインストレージ内のすべてのデータを消去することにより、元の工場出荷時イメージの状態を復元します。

注: **ブートローダーメニュー**で工場出荷時リセットを実行する場合、BACKPACK 5.0 に Google アカウントを追加した場合は、BACKPACK 5.0に関連付けられた Google 資格情報 (ユーザー名とパスワード) があることを確認してください。お持ちでない場合は、リセット後にデバイスを使用できなくなります。これは、ブートローダーメニューで工場出荷時リセットを実行する場合に、権限のないユーザーが装置を使用できないようにするセキュリティ対策です。

リセットする場合

-  「Settings (設定)」→「System (システム)」→「Reset Options (オプションのリセット)」に移動します。
- 「Erase all data (factory reset to EloView Mode)」をタップしてください。
- 「Erase all data (factory reset)」画面の右下に表示される、「Erase all data」をタップしてください。
- 「Erase all data?」画面の右下に表示される、「Erase all data」をタップしてください。
- 正常に完了すると、装置は自動的に再起動します。

注意) リセットする際、「Sticky Boot Mode」のスイッチがオフになっていることを確認してください。



5 章: 技術サポートとメンテナンス

技術的なサポート

技術サポートを得るには、以下の方法で情報を得ることができます。

- ウェブサイト
- サポートセンター

ウェブサイトを利用して

ワールドワイド : <https://support.elotouch.com/>

日本 : <https://www.tps.co.jp/support>

をご覧ください。

サポートセンターの利用

日本では、コンピュータの操作方法や技術的なお問合せ先としてサポート窓口を用意しております。連絡先や受付時間は以下を参照ください。

タッチパネル・システムズ サポートセンター

電話番号: 03-5464-5835、FAX 番号: 03-5464-5478

e-mail: tpstech@tps-support.com

受付時間: 月曜日～金曜日(但し、弊社指定休日は除く)

9:00～12:00、13:00～17:00。

問題が発生した場合は、お近くの販売店にお問い合わせいただくか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

Backpack 5.0 の日常のメンテナンスについてのご注意

安全上のご注意

- 感電の危険を回避するため、安全性に関するすべての注意事項に従ってください。また、本製品はユーザーが修理できるものではありませんので、分解しないでください。
- 本製品には、3 線式接地タイプの電源コードが付属しています。電源コードのプラグは、接地極付のコンセントのみにぴったりと収まります。この目的のための形状になっていないコンセントにプラグを合わせたり、変更したりしないでください。損傷のある電源コードは使用しないでください。お買い上げの本製品に同梱されている電源コードのみを使用してください。認められていない電源コードを使用した場合、保証が無効になる可能性があります。
- 設置の際は、「技術仕様」のセクションに記載の特定環境条件を維持してください。
- 製品に関する質問がある場合、または、詳細情報が必要な場合は、販売代理店または製造元にお問い合わせください。

日常のメンテナンスについてのご注意

本製品が最適なレベルで機能するよう以下の点に従ってください。

- クリーニングを行う際は、電源オフの状態で行ってください。
- 装置内に液体が入らないよう、洗剤等を直接タッチスクリーンや機器に直接噴霧したり、かけたりしないでください。
- 装置内に液体が入ってしまった場合は、資格があるサービス技術者による点検を受けるまで電源を入れしないでください。
- 金属部のクリーニングに次亜塩素酸ナトリウム等を使用すると金属が腐食する可能性がありますので注意してください。
- 環境温度および湿度が仕様範囲内に維持され、通気口がふさがれていないことを確認してください。
- 本製品は屋外用に設計されていません。

6 章: 規制情報

電気保安に関する情報

メーカーのラベルに記載された電圧、周波数、および電流の要件を必ず順守してください。ここに指定されたものとは異なる電源に接続した場合、非正常動作、装置への損傷、火災の危険性などが生じる可能性があります。

この装置の内部には、お客様による保守が可能な部品はありません。この装置内部には、高圧になる危険な部分があります。この装置の保守を行うことができるのは、正規保守技術者のみです。

設置について疑問点がある場合は、装置を主電力につなぐ前に、地域の正規電気技術者またはメーカーにお問い合わせください。

機器の電源コードは、アース接続付きのコンセントに接続してください。

電磁波放射および電磁波耐性に関する情報

米国の利用者に対する通知: 本装置は FCC 規則の Part 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に従うものとします。本装置が干渉を発生することはありません、そして、(2) 本装置は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、すべての干渉を受け入れる必要があります。

コンプライアンスに責任を負う当事者による明示的な承認のない変更または修正は、本装置を操作するユーザーの権限を無効にする可能性があります。

注: 本装置は、FCC 規則の Part 15 に記載されている Class B デジタル装置の制限に準拠していることをテストおよび確認済みです。これらの制限は、住宅地域で装置を使用したときに干渉を防止するための適切な保護を規定しています。本装置は、高周波エネルギーを生成、使用、および放射します。したがって、取扱説明書に従って正しく設置・使用しないと、無線通信に有害な妨害を与える可能性があります。ただし、特定の設置条件で干渉が発生しないという保証はありません。本装置がオフ/オンを切り替えることによって決定することができるラジオやテレビの受信に有害な干渉を起こす場合、ユーザーは以下のいずれかの方法で干渉を是正してください。

- 受信アンテナの向きや位置を変える。
- 装置と受信機の距離を離す。
- 受信機が接続されているものとは異なる回路のコンセントに装置を接続する。
- 販売店または経験のあるラジオ/テレビ技術者に相談する。

FCC 放射線被ばくに関する声明

本装置は、制御されていない環境に対して設定された FCC 放射線被ばく制限に準拠しています。本装置は、ラジエーターおよびあなたの体から少なくとも 20cm 離して、設置・操作する必要があります。

6XD:

無人航空機システムの制御または通信を目的とした 5.925~7.125 GHz 帯域での送信機の操作は禁止されています。

IC 準拠に関するカナダの利用者に対する通知: 本装置は、カナダ通信省により定められたデジタル装置によるラジオ雑音放射に関する Class B の制限に準拠しています。

本装置には、カナダイノベーション・科学経済開発省の免許免除 RSS に準拠した免許不要の送信機/受信機が含まれています。操作は次の 2 つの条件に従うものとします。

- (1) 本装置が干渉を発生することはありません、
- (2) 本装置は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、すべての干渉を受け入れる必要があります。

L'émetteur/récepteur exempt de licence contenu dans le présent appareil est conforme aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :

- (1) L'appareil ne doit pas produire de brouillage;
- (2) L'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

IC 放射線被ばくに関する声明

本装置は、制御されていない環境に対して規定された IC RSS-102 放射線被曝制限に準拠しています。本装置は、ラジエーターおよびあなたの体から少なくとも 20cm 離して、設置・操作する必要があります。

Déclaration d'exposition à la radiation : Cet équipement respecte les limites d'exposition aux rayonnements IC définies pour un environnement non contrôlé. Cet équipement doit être installé et mis en marche à une distance minimale de 20 cm qui sépare l'élément rayonnant de votre corps.

L'émetteur ne doit ni être utilisé avec une autre antenne ou un autre émetteur ni se trouver à leur proximité.

欧州連合の利用者に対する通知: 本装置に付属の電源コードおよび相互接続ケーブルのみを使用してください。付属のコード類およびケーブル類を使用せず別のものでも代用した場合、以下の標準規格で要求される、電磁波放射/電磁波耐性に関する電気保安または CE マークへの適合が無効になる場合があります。

この情報処理装置 (ITE) はメーカーのラベルに CE マークを貼付するように義務付けられており、このマークは下記の指示および基準に従って検査されたことを意味します。本装置は、欧州規格 EN 55032 Class B の EMC 指令 2014/30/EU、および欧州規格 EN 62368-1 の低電圧指令 2014/35/EU に定められた CE マークの認定要件を満たすことがテスト済みです。

すべての利用者に対する一般情報:

本装置は、高周波エネルギーを生成、使用、および放射します。本マニュアルに従って設置・使用しないと、ラジオやテレビへの干渉の原因となる場合があります。ただし、特定の設置条件において設置場所固有の要因による干渉が起きないことを保証するものではありません。

1. 電磁波放射および電磁波耐性に関する要件を満たすため、以下のことを順守してください。
 - a. 付属の I/O ケーブルのみを使用して、本デジタル装置をコンピュータに接続する。
 - b. 要件を順守するために、メーカー指定の電源コードのみを使用してください。
 - c. 順守の責任を負う当事者により明示的に承認されていない変更または改造を装置に加えると、本装置を操作するユーザーの権利が無効になることがあり得ることに注意を払う。
2. ラジオやテレビまたはその他の装置の受信状態への干渉が本装置によるものと思われる場合は、以下のことを行ってください。
 - a. 本装置の電源を切ってから、再度電源を入れて、干渉の原因であるかどうかを確認する。干渉がこの装置による影響と思われる場合は、次の対処方法を組み合わせて干渉を防止してください。
 - i. 本デジタル装置と、影響を受けている装置の距離を離してみる。
 - ii. 本デジタル装置と、影響を受けている装置の位置や向きを変えてみる。
 - iii. 影響を受けている装置の受信アンテナの向きを変えてみる。

- iv. 本デジタル装置の電源プラグを別の AC コンセントに差して、本デジタル装置と受信装置を別々の分岐回路に配置してみる。
- v. 本デジタル装置が使用していない入出力ケーブルがあればすべて取り外してみる。(終端処理されていない入出力ケーブルは、高 RF 放射レベルの潜在的な発生源です。)
- vi. 本デジタル装置の電源プラグを、接地極付のコンセントのみに差してみる。AC アダプタープラグを使用しない。(コードの直列接地を取り除くかあるいは切断すると、RF 放射レベルが増加する場合があります、利用者にとって致命的感電の危険性を呈する場合があります。)

それでもまだ問題が解決しない場合は、取り扱い店、メーカー、またはラジオやテレビの専門技術者にお問い合わせください。

無線装置指令

Elo は、無線装置タイプ Backpack 5.0が、指令 2014/53/EU に準拠していることを宣言します。EU 適合宣言の全文は、次のインターネットアドレスで入手できます: www.elotouch.com

この装置は、屋内でのみ使用するように設計されています。

	AT	BE	BG	HR	CY	CZ	DK
	EE	FI	FR	DE	EL	HU	IE
	IT	LV	LT	LU	MT	NL	PL
	PT	RO	SK	SI	ES	SE	UK (NI)
	CH	TR	いいえ				
	UK						

動作周波数および高周波出力は以下の通りです:

- o WLAN 802.11b/g/n/ax 2400MHz-2483.5MHz ≤ 20 dBm
- WLAN 802.11a/n/ac/ax 5150MHz-5725MHz <23 dBm
- WLAN 802.11a/n/ac/ax 5725MHz-5825MHz <13.98 dBm
- WLAN 802.11ax 59450MHz-6425MHz <23 dBm
- o Bluetooth BREDRLE 2400MHz-2483.5MHz ≤ 20 dBm

ECC/DEC/(04)08:

衛星サービスの保護要件のために、周波数帯域 5,150 ~ 5,350 MHz の使用は屋内動作に制限されています

EC R&TTE 欧州議会および欧州理事会 (2014 年 4 月 16 日) の EU 指令 2014/53/EU は、無線機器市場で利用可能性に関する加盟国の法律の調和に関するものであり、EEA 関連の指令 1999/5/EC を廃止します。



関連する技術文書が保持されている識別マークは次のとおりです。: Elo Touch Solutions, Inc. 670 N. McCarthy Boulevard Suite 100 Milpitas, CA 95035 USA

規格認定

以下の認定およびマークが、この周辺装置に対して発行または宣言されています:

- UL、FCC (米国) – クラス B
- cUL、IC (カナダ)
- CB (国際安全)
- CE (欧州) - クラス B
- VCCI (日本)
- RCM (オーストラリア)
- 韓国 : KC
- 台湾 : BSMI/NCC

廃電気電子機器指令 (WEEE)



本製品を一般家庭廃棄物として廃棄しないでください。本製品は、回収・再利用の可能な施設で廃棄されなければなりません。

Elo では、世界の特定の地域においてリサイクルについての取り決めに整っています。これらの取り決めについては、www.elotouch.com/e-waste-recycling-program/をご覧ください。



バッテリーを交換するときは、同じタイプのバッテリーと交換してください。バッテリーを不適切に交換すると、火傷、火災、爆発の危険があります。現地の規制に従って、バッテリーを廃棄してください。バッテリーを不適切に取り扱くと、火災または火傷の危険があります。バッテリーを開いたり、つぶしたり、60° C/140° F 以上に加熱したり、焼却したりしないようにしてください。バッテリーから異臭が発生した場合は、使用を中止してください。

7 章: 保証内容

保証内容については、<http://support.elotouch.com/warranty/> をご覧ください。

無償保証期間は 2 年です。

当社ウェブサイトをご覧ください！

www.elotouch.com

以下の最新情報を入手できます。

- 製品情報
- 仕様
- 近日中に予定されているイベント
- プレスリリース
- ソフトウェアドライバ
- タッチモニターについてのニュースレター

お問い合わせ

Elo Touch Solutions社に関する詳細については、弊社のウェブサイト www.elotouch.comあるいはwww.tps.co.jp をご覧いただくか、タッチパネル・システムズのオフィスまでご連絡ください。

日本

電話 (045) 478 2161

Fax (045) 478 2180

www.tps.co.jp

北米

電話 + 1 408 597 8000

elosales.na@elotouch.com

欧州 (EMEA)

電話 +32 16 930 136

EMEA.Sales@elotouch.com

アジア太平洋

電話 +86 (21) 3329 1385

EloAsia@elotouch.com

Copyright 2025 Elo Touch Solutions, Inc. All rights reserved. 無断複写・転載を禁じます

